

令和3年度 松山認定こども園 和泉 和泉保育園 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市和泉北1丁目20番18号
 (2) 定員 1号認定こども 6名 2、3号認定こども 120名 計126名
 (3) 職員数 43名(内、非常勤職員19名)
 (4) ・事業開始年月日 昭和55年4月1日
 ・認定こども園年月日 平成21年4月1日 松山認定こども園 和泉 (保育所型)

2. 保育方針

『幼児の主体性を育み、からだ、こころ、あたまの調和の取れた人間性豊かな幼児の育成』

- ・自然体験や食育活動を通して命の尊さを知り、自分を大切に思う気持ちを育む
- ・高齢者との世代間交流を通じて、相手の気持ちに寄り添い思いやりの心を育む
- ・遊びを通して、よく考え工夫することを学ぶ

3. 人員体制

(令和4年3月1日現在)

役職	人数
園長	1名
主任保育士	1名
副主任保育士	2名
常勤保育士	16名
非常勤保育士	16名
看護師	2名
栄養士	1名
事務員	1名
園務員	2名
車両誘導員	1名
計	43名

クラス名		2,3号	1号	担任数
一般保育	きりん組5歳児	25名	0名	1名
	くま組4歳児	24名	0名	1名
	とら組3歳児	24名	1名	2名
	りす組2歳児	26名	0名	4名
	うさぎ組1歳児	13名	—	3名
	あひる組1歳児	14名	—	3名
	ひよこ組0歳児	19名	—	6名
	小計	145名	1名	20名
	一時保育(定員約12名)	—	—	2名
特別	地域子育て支援拠点事業	—	—	3名
	小計	—	—	5名
合計		145名	1名	25名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

籍	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2,3号認定	124	130	131	132	137	141	142	143	144	145	143	145	1,657
1号認定	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育時間

- ◎ 開所時間 月～金曜日 7:00～20:00 土曜日 7:00～19:00
- ◎ 保育標準時間認定に係る保育時間 7:00～18:00
- ◎ 保育短時間認定に係る保育時間 8:30～16:30

(ウ) 行事内容

4月	入園式 進級式 竹の子掘り	10月	運動会 どんぐり拾い(東温高校)
5月	歯科検診 内科検診	11月	内科検診 歯科検診 防災紙芝居(女性防火クラブ)
6月	個別懇談 保育参観	12月	生活発表会 個別懇談(年長) 保育参観
7月	サマー体験(年長) 七夕会	1月	砥部焼体験 1日自由参観日
8月	夏祭り 交通安全教室	2月	節分 起震車体験

9月		3月	ひな祭り会 お別れ遠足 修了式 卒園式 牛子華氏のお絵描教室
----	--	----	-----------------------------------

- ※毎月行事 ・避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、身体測定など
 ・食育活動の一環として、園内の畑やアルムの里の畑にて季節の野菜の収穫体験。
 ・自然体験として園外に出かけ、自然に触れ地域の方とふれあう体験をする。
 ・歯みがき指導（月1回天山歯科クリニック歯科衛生士）
 ・英語教室（月2回）・茶道教室・体操教室（月1回）

(エ) 特色ある教育・保育・・・アトム海洋少年団

特色ある保育の一環として、「海洋」をテーマに学びを深めるために年長児を中心に
 【アトム海洋少年団】として活動をいたしました。

7月	サンシティ北条 お誕生会 手旗&アトム海洋少年団の歌披露
----	------------------------------

(オ) 休日保育

- ・日曜・祝日など年間69日、8時00分から18時00分まで開園しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- ・月曜日から金曜日までは18時から20時まで、土曜日は18時から19時まで、延長保育を実施しました。

※利用料金は下記のとおりです。

月曜日から金曜日30分150円 土曜日30分150円

1時間毎に月の上限料金は、4,500円

※保育短時間認定の方が7時00分から8時30分・16時30分から18時00分を利用された場合は、30分100円、18時00分以降の保育を利用された場合は、上記と同額の保育利用料金を別途いただきました。

※閉所時間20時を超える場合は、10分毎に100円の超過料金をいただきました。

(イ) 一時預かり事業

- ・一時保育は保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内で一時的な保育を実施しました。
- ・利用料は1日1,800円（給食、おやつ代含）、半日1,000円(4.5時間、給食代含む)を設定しました。
- ・特定条件を満たす方（通常保育に申し込んでいる方）かつ勤務証明書等で16日以上の子育てが必要と認められる方は、16日以上利用がありました。

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

- ・和泉保育園支援センタールームを地域の親子に交流の場として開放しました。
- ・保育園ホールや朝生田ふれあいセンターにて0歳児～3歳児を対象にした「ひろば」や「お話広場」「育児講座」を実施しました。
- ・食育の育児講座として、月2回(各10組程度)、アルムの里にて季節の野菜収穫を行いました。また、「るみ先生の食育講座」は、グループ内勤務の小野山管理栄養士による食育に関する講座を行い、母親からの多くの質問にも対応することができました。
- ・育児講座として実施した「小谷医師による子育て講演」は、好評で個別の育児相談にも対応できました。
- ・5月、9月、2月、3月は、新型コロナウイルス感染症対策として、松山市より開園自粛の通知があり、参加人数が0名となりました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、少人数で回数を増やしての広場や育児講座を実施しました。
- ・マタニティ&リトルベビーのお茶会には、園見学やホームページがきっかけで参加される方が増えました。

利用人数

(各月延べ人数 単位：人)

区分月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
休日保育	16	18	8	25	12	14	18	20	57	15	30	17	259
延長保育	194	170	197	229	231	222	250	247	249	183	219	271	2,700
一時預り	37	8	27	44	27	46	83	86	104	73	47	97	679
地域子育て	41	0	222	349	211	0	338	321	339	52	0	0	1,932

令和3年度 松山市立浮穴保育園事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市南高井町1608-2
- (2) 定員 120名
- (3) 職員数 33名(内、パート職員 12名)
- ・事業開始年月日 昭和28年9月1日
 - ・運営受託年月日 平成21年4月1日
 - ・新園舎引き渡し年月日 令和3年3月16日

2. 保育方針

- ・子どもの主体性を育み、豊かな人間性を持った子どもを育成します。
- ・地域や家庭との信頼関係を築き、協力しながら子育てをします。
- ・地域の子育て家庭を支えます。

3. 人員体制

(令和4年3月1日現在)

職名	人数
園長	1名
主任	1名
副主任	2名
常勤保育士	12名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	3名
非常勤保育士	8名
事務員	1名
園務員他	3名
合計	33名

クラス名	園児数
ゆり組5歳児	25名
ひまわり組4歳児	24名
たんぽぽ組3歳児	27名
もも組1・2歳児	28名
ばら組1歳児	19名
ちゅうりっぷ組0歳児	13名
合計	136名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	126	129	130	132	135	136	137	137	137	136	136	136	1,607

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育を提供する時間

(1) 保育標準時間認定に係る保育時間(11時間) 7:00~18:00

(2) 保育短時間認定に係る保育時間(8時間) 8:30~16:30

(ウ) 行事内容

4月	入園式 家庭訪問(新入園児対象)中止	10月	運動会 さつまいも収穫
----	-----------------------	-----	-------------

5 月	玉ねぎ収穫 個別懇談 内科健診 夏野菜の苗植え	11 月	内科健診 歯科検診 親子遠足 南消防署立会い避難訓練
6 月	泥んこ遊び じゃが芋収穫 個別懇談(全クラス) 歯科検診	12 月	生活発表会 マラソン (中止)
7 月	プール開き (中止) 夕涼み会 夏野菜収穫体験	1 月	お正月遊び
8 月		2 月	豆まき 個別懇談(年長児)
9 月		3 月	お別れ遠足 お別れ会 卒園式 修了式

※毎月行事 避難訓練、消火訓練、不審者避難訓練、交通安全指導、ふれあい自然体験、
体操教室を実施(3歳以上児対象) 身体測定
歯科衛生士による歯磨き指導を隔週実施
フラダンス教室(年長児対象) 1回実施
英語教室を隔週実施(3歳以上児対象)

※実習機関受け入れ 松山東雲女子大学(12月)、松山看護専門学校(7月、9月、10月)
松山東雲短期大学(10月)

(エ) 特色ある教育・保育・・・アトム少年少女合唱団

特色ある保育の一環として音楽教育に力を入れ、年長児を中心にアトム少年少女合唱団を結成して発表会で練習の成果を披露しました。

(オ) 休日保育

8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を実施しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- ・ 保育標準時間認定子どもについては18時～20時まで、保育短時間認定子どもについては7時～8時30分まで、16時30分から20時までそれぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施しました。
- ・ 日額制・月額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

利 用 人 数

(各月延べ人数 単位：人)

月別 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
休日保育	25	34	19	29	25	23	20	34	31	10	22	20	292
延長保育	162	171	219	211	198	196	214	226	222	164	170	238	2,391

令和３年度 松山市立道後保園事業報告書

１．施設

- (１) 所在地 松山市道後姫塚１２３－１
- (２) 定員 １２０名
- (３) 職員数 ３６名（内、非常勤職員１７名）
- (４) ・事業開始年月日 昭和２６年５月３１日（昭和５０年３月２６日に現在地に移転）
・運営受託年月日 平成２４年４月１日

２．保育方針

- １．くつろいだ雰囲気の中で、自分を十分発揮しながら情緒の安定をはかり、心身の健全な発達をめざす。
- ２．園生活の中で、言葉の発達や表現力をはぐくみ、豊かな感性や思いやりの心を育てる。
- ３．生命、自然、社会事象に興味関心を育て、さまざまな体験を通し豊かな感性を育て、想像力の芽生えを培う。

３．人員体制

（令和４年３月１日現在）

職名	人数
園長	１名
主任	１名
常勤保育士	１４名
看護師	１名
栄養士	１名
調理員	４名
事務員	１名
非常勤保育士	１１名
園務員	２名
合計	３６名

クラス名	園児数
めろん組５歳児	２２名
ぶどう組４歳児	２０名
みかん組３歳児	１５名
りんご組１・２歳児	２０名
もも組１歳児	１９名
ばなな組０・１歳児	１５名
いちご組０歳児	０名
合計	１１１名

４．保育事業

(１) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

（各月１日現在 単位：人）

月別	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計
人員	98	100	101	101	102	104	104	107	110	111	111	111	1,260

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし年末年始（１２月２９日から１月３日）及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育を提供する時間

- (１) 保育標準時間認定に係る保育時間（１１時間） ７：００～１８：００
- (２) 保育短時間認定に係る保育時間（８時間） ８：３０～１６：３０

(ウ) 行 事 内 容

4 月	入園式 個別懇談（新入園児）	10 月	運動会
5 月	内科健診 歯科検診	11 月	内科健診 歯科検診 親子遠足 交通安全教室
6 月	個別懇談	12 月	クリスマス会 生活発表会
7 月	水遊び（～9月初め）	1 月	個別懇談（年長児）
8 月	夏祭り	2 月	節分 卒園修了記念写真撮影 陶芸絵付け体験（年長児）
9 月	全国秋の交通安全運動（中止）	3 月	お別れ遠足 お別れ会 卒園式 修了式

※ 毎月行事 英語教室（隔週）わくわくデー、避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、交通安全指導、身長体重測定、食育の日、歯科衛生士による歯みがき指導 体操教室 おはなし会

※ 実習受け入れ 松山東雲女子大学（12月末～1月始め） 聖カタリナ大学短期大学部（7月）
河原医療福祉専門学校（7月）

(エ) 特色ある教育・保育・・・ジュニア交通安全隊

特色ある保育の一環として、松山東警察署・松山東地区交通安全協会より正式に任命を受け、毎年地域の方々へ交通安全を広める活動をしていましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により交通安全運動が中止となり、園内の毎月の交通安全指導時に交通安全を呼びかける活動を行いました。

(オ) 休日保育

8時から18時まで、保護者が就労など保育を必要される子どもに対して休日保育を実施いたしました。

(2) 特 別 保 育 事 業

ア 保育内容、時間等

(ア) 延長保育事業

- ・保育標準時間認定の子どもについては18時～20時まで、保育短時間認定の子どもについては7時～8時30分まで、16時30分～20時まで、それぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施いたしました。日額制・月額制で保護者より利用料を徴収しました。

(イ) 一時預かり事業

- ・一時保育は保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内で一時的な保育を実施しました。利用料は1日1,500円（生活保護世帯が0円、市民税非課税世帯が400円）

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

- ・道後保育園支援センタールームを地元地域の親子に開放。園庭開放、赤ちゃん広場、青空広場、育児講座、育児相談、サークルの支援。

利 用 人 数

（各月延べ人数 単位：人）

区分 月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
休日保育	14	30	16	20	25	22	12	20	24	17	16	20	236
延長保育	138	132	106	132	106	132	137	140	149	105	86	128	1,491
一時預かり	80	55	55	63	59	23	69	91	102	61	66	109	833
地域子育て	45	0	119	107	32	0	97	85	132	24	0	0	641

令和3年度八幡浜市立白浜保育所事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 八幡浜市1550番地20
- (2) 定員 150名
- (3) 職員数 37名（内、非常勤職員15名）
- (4) ・事業開始年月日 昭和25年4月30日
・運営委託年月日 平成28年4月1日

2. 保育方針

- ・十分に養護の行き届いた環境のもとで、基本的な習慣や態度を養います。
- ・自主的な活動を大切にし、生活経験に即した総合的な保育を行います。
- ・子どもの人権に配慮し、お互いに尊重する心と共に生きる喜びを育みます。
- ・地域や関係機関と連携しながら、保護者や地域の子育て家庭を支えていきます

3. 人員体制

一般保育

(R3.4.1現在)

役職	人数
所長	1名
主任	1名
副主任	1名
常勤保育士	11名
非常勤保育士	14名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	5名
事務員	1名
非常勤園務員	1名
計	37名

クラス名		園児数	担当者数
一般保育	ぞう組 5歳児	26名	1名
	くま組 4歳児	29名	2名
	ぺんぎん組 3歳児	30名	3名
	ねこ組 2歳児	26名	5名
	うさぎ組 1歳児	24名	5名
	ひよこ組 0歳児	4名	2名
	計	139名	18名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	139	139	140	140	141	141	144	146	145	144	142	141	1,702

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始（12月29日から1月3日）及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く

(イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間（11時間） 7：30～18：30
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間（8時間） 8：00～16：00

(ウ) 行事内容

4 月	入所式 家庭訪問	10 月	なかよし運動会 おまつりごっこ 内科検診 歯科検診 ロータリークラブ交流体験
5 月	歯科検診	11 月	秋の遠足 園外保育 防火映画
6 月	内科検診 ロータリークラブ交流体験	12 月	クリスマス会
7 月	プール開き 不審者対応訓練 中学生職場体験 八高生交流	1 月	新年おめでとう会 お正月あそび
8 月	七夕まつり 中学生職場体験 実習生受け入れ	2 月	豆まき 生活発表会 卒所記念写真
9 月	園外活動	3 月	ひな祭り お別れ会 お別れ遠足 卒所式

※ 毎月行事：避難訓練、消火訓練、身長体重測定 誕生会（絵本貸出は毎週）を実施。

(エ) 特色ある教育・保育

- ・健康づくり：年長児を中心にフラダンスや銭太鼓に取り組み、楽しみながら健康づくりの活動をしました。
- ・白浜ジュニア交通安全隊：交通ルールを守るとともに、八幡浜警察署や八幡浜交通安全協会白浜支部と連携して交通安全を広める活動をしました。9月に全国交通安全週間での交通茶屋を行いました。
- ・ふれあい自然体験：プチファームの皆さんと自然体験を通して交流をしました。

(才)休日保育

- ・ 8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を実施します。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- ・ 保育標準時間認定子どもについては１８時３０分から２１時まで、保育短時間認定子どもについては７時３０分から８時００分まで、１６時００分から２１時まで、それぞれ平常の保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施。
- ・ 日額制・月額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

(イ) 障害児保育事業

- ・ 障害児の保育を推進するため障害児を受け入れ、加配保育士を配置し、適切な処遇の確保を図ります。

利用人数

(单位：人)

[illegible]

令和3年度 八幡浜市病児・病後児保育施設 キッズケア・しらはま事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 八幡浜市向灘 3063 番地
 (2) 定員 6 名/日
 (3) 対象者 生後 6 ヶ月から小学校 6 年生まで（市内に住所を有する者、又は保護者が市内に所在する事業等勤務し、かつ市内に位置する保育所、幼稚園、小学校若しくは放課後児童クラブ等の施設を利用している者）
 (4) 利用条件 入院の必要がなく病状が安定している状態、または回復期にあること
 (5) 利用時間 月曜～金曜 8:00～18:00
 土曜 8:00～12:30
 休日 土曜日（午後）・日曜日・祝日、お盆（8/15）、年末年始（12/29～1/3）
 (6) 利用料金 1 日 2,000 円（食事代含む）※土曜は 1,000 円
 (7) 職員数 5 名（内、非常勤職員 1 名）
 (8) 事業開始 平成 31 年 4 月 1 日
 (9) 協力医療機関 みかんこどもクリニック

2. 事業の目的

幼児や児童が病気により保育所や幼稚園、小学校などに行くことが出来ず、保護者も仕事の都合により家庭での保育が出来ない場合に、医師の指示のもと専門的な知識を有した職員が一時的に保護者になって専用の保育室でお預かりし、病児に対し安心安全に保育を提供することを目的とする。

3. 人員体制

- (1) 看護職員
 正規職員 3 名
 (2) 保育士
 正規職員 1 名 非常勤職員 1 名

4. 利用児童数推移

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用児数	7	9	16	31	16	5	4	6	2	7	12	2	117

5. 主な活動

月	内容	月	内容
4	広報活動(保育所や事業所挨拶まわり)	10	
5	ニュースレター春号配布	11	ニュースレター秋号配布
6		12	みかんこどもクリニック医院長意見交換会
7	ニュースレター夏号配布	1	
8		2	ニュースレター冬号配布
9		3	

6. 主な活動の詳細

- ・ニュースレターを年 4 回発行し、市内の保育所、幼稚園や事業所へ挨拶回りなどの広報活動や感染症防止啓発活動を実施した。
- ・協力医、子育て支援課と新型コロナの対応やその他の疾患状況について意見交換を行う。
- ・「ニーズアンケート」「満足度アンケート」について、利用人数の観点から、今後は 4 月～3 月（年度）で集計を行い、ニュースレター夏号（8 月）で発表するよう、子育て支援課と話し合う。
- ・主任児童委員会より、講師依頼があり、施設概要説明と状況説明を行った。
- ・R3 年度の利用者を対象に満足度アンケートを配布した。

令和3年度 指定障害者支援施設希望ヶ丘 事業報告書

1. 施設概要

(1) 所在地 伊予郡砥部町重光278番地

(2) 事業及び定員

ア 施設入所支援 50名

イ 生活介護(単位1:入所50名、単位2:通所20名) 70名

ウ 短期入所 4名

エ 日中一時支援 8名

(3) 事業開始年月日 平成24年4月1日 (施設入所支援、生活介護)

平成18年10月1日 (短期入所)

平成19年4月1日 (日中一時支援)

2. 施設の利用状況

月別利用者数

(各月末日現在 単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所利用者数	1,491	1,519	1,470	1,520	1,512	1,470	1,526	1,469	1,507	1,537	1,400	1,537	17,958
生活介護入所者数	1,096	1,127	1,078	1,131	1,122	1,078	1,130	1,078	1,121	1,142	1,000	1,142	13,245
通所利用者数	318	380	369	358	343	317	309	308	345	301	292	339	3,979
短期入所利用者数	30	31	30	12	0	0	0	0	0	0	0	0	103
日中一時支援利用者数	8	32	27	22	10	20	17	23	21	5	19	19	223

3. 利用者の状況

(1) 障害支援区分別利用者状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均
入所者	0	0	0	6	13	31	50	5.5
通所者	0	1	2	9	7	7	26	4.6

(2) 年代別利用者状況

	20才未満		20～29		30～39		40～49		50～59		60～64		65以上		平均		平均
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
入所者	0	0	0	0	5	2	7	6	4	3	1	2	8	12	52	58	55歳
	0		0		7		13		7		3		20				
通所者	0	0	0	0	8	3	5	2	2	2	3	0	1	0	45	43	45歳
	0		0		11		7		4		3		1				

(4) 入所者の通院状況

	内科		精神科		歯科		皮膚科		整形外科		その他		実人数	延べ日数
	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日		
計	476	728	422	476	337	904	39	50	27	39	46	51	1,347	2,248

(5) 入所者の入院状況

(各月末日現在 単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	2	12
科目	内	内	内	内	内	内		整	整	整	循	循・精	

4. 支援の状況

(1) 安全な住まいづくり

風呂場浴室に手摺りの設置

(2) 食事、入浴、排泄の介助・介護等

(3) 健康で清潔な暮らし支援---健康管理、健康診断(年2回)、婦人科検診

口腔ケア、清潔保持、整容、清掃等への介助・支援

毎日のウォーキング、健康体操、健康運動指導士による集団機能訓練(週1回)

(4) 生き生きとした暮らし支援(主な日中活動)

自立生活訓練、音楽鑑賞、壁面作成、学習、パズル遊び、カレンダーづくり

ハトの飼育、園芸、農作物の栽培・収穫、環境整備、手工芸

タンDEM自転車、中国語教室、EMボカシ作り等

※ 外出行事は新型コロナウイルス感染防止の為中止

(5) 潤いのある暮らし支援

○レクリエーション、カラオケ、お誕生日会

○クラブ活動（習字、中国語教室）

・EMを通した活動

※ お誕生日会のプレゼント(アルムの里の手作り)

※ ご家族参加の行事・地域との交流活動は新型コロナウイルス感染防止の為中止

5. 地域交流状況

(1) 実習受け入れ

・介護職員初任者研修職業訓練コース（生活介護通所にて）

6. 主な年間行事

4月	お花見会	10月	レク運動会
5月	スポーツ大会	11月	
6月	消防訓練、健康診断	12月	クリスマス会、健康診断
7月	七夕祭り	1月	
8月	納涼会	2月	節分祭り、防犯訓練
9月	風水害時防災訓練	3月	ひな祭り会、地震防災訓練

7. 職員配置

職種	苑長	サービス 管理責任者	医師	事務員	入 所		通 所		作業指 導員	栄養士	調理員
					支援員	看護師	支援員	看護師			
基準数	1	1.5	1		28.8		7.5			1	
現員数	1	1.5	嘱託2	1	27	2.5	6.5	1.3	1	1	委託

令和 3 年度障害者就労支援センター
アルムの里事業報告書

1. 施設概要

(1) 所在地 : 愛媛県伊予郡砥部町重光 280 番地

(2) 事業種別及び利用定員 計 40 名(多機能型事業所)

・就労移行支援 6 名

一般企業等への就労を希望する人に、一定期間(2 年間)就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練

・就労継続支援 B 型 34 名

一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練

・就労定着支援

一般就労へ移行した人の就労に伴う生活面の課題に対し、就労の継続を図るために企業・自宅等への訪問などにより必要な連絡調整や指導・訓練等を行う

2. 利用者の状況【月別利用者数(人)】

(1) 就労移行支援

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
登録	3	4	4	5	4	3	3	3	3	3	3	3	41
延数	64	73	81	87	86	46	49	47	52	43	39	49	716

(2) 就労継続支援 B 型

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
登録	46	45	45	45	45	45	45	45	45	44	43	43	536
延数	743	687	753	763	746	712	767	718	785	693	650	734	8,751

(3) 就労定着支援

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
登録	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	4	5
延数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	4	5

3. 訓練及び作業内容

(1) 就労移行支援

各種施設内実習、面接訓練、ビジネスマナー等接遇講習、就職活動支援等

(2) 就労継続支援 B 型

農業、酪農、園芸、EM入り食パン製造、カステラ製造、食品加工(マーマレード・漬物等)にて販売、飲食店営業(ラーメン・そうめん、お菓子、ヤギ乳入りアイスクリーム)、手工芸・トールペイント(木工品)販売、EM製品(活性液培養等)普及・販売等

4. 施設実習及び職場体験学習の受入れ

(1) 施設実習の受入れ

- ・愛媛県立みなら特別支援学校高等部(前期現場実習)3 年生 1 名 6/10~10 日間
- ・愛媛県立みなら特別支援学校高等部(後期現場実習)2 年生 2 名 11/17~7 日間

(2) 職場体験学習の受入れ

- ・河原医療大学校作業療法学科2年生（基礎作業学演習Ⅱ） 延べ人数 117 名：13 日間
（農園土作り、野菜の収穫、畝立て、サツマイモ定植、サツマイモのつる切り等）

5. 利用者関連

(1) 工賃支給状況（参考：愛媛県月額平均工賃（就労継続B型）：16,717 円/月・人 令和2年度）

- ・就労移行支援：就労継続支援B型：21,578 円/月・人

(2) 就職状況

○ 就労移行利用者（3 名）

- ・浮穴保育園：1 名 ・砥部町役場：1 名 ・希望ヶ丘：1 名

(3) 主な活動行事

4 月		8 月	・和泉保育園夕涼み会 ・ふれあい自然体験	12 月	・インフルエンザ予防接種 ・ふれあい自然体験 ・河原医療大学体験実習
5 月	・ふれあい自然体験	9 月	・地震対策訓練	1 月	・ふれあい自然体験 ・EM表彰式
6 月	・みなら特別支援学校実習 ・ふれあい自然体験	10 月	・河原医療大学体験実習 ・ふれあい自然体験	2 月	・八倉医院健康診断 ・ふれあい自然体験
7 月	・消防避難訓練 ・浮穴保育園（カキ米提供） ・ふれあい自然体験	11 月	・消防避難訓練 ・ふれあい自然体験 ・みなら特別支援学校実習 ・河原医療大学体験実習	3 月	・風水害避難訓練

6. 職員配置状況(人)

令和4年3月31日現在

		苑長	事務員	サービス管理責任者	支援員	職業指導員	合計
就労移行支援	基準数	1		1	0.5	1	3.5
	現員数	1（兼）	1	1（兼）	1（兼）	1	5
就労継続支援B型	基準数	1		1	4.3	1	7.3
	現員数	1（兼）	1	1（兼）	6.3（兼）	1.6	10.9
就労定着支援	基準数	1		1	0.5		2.5
	現員数	1（兼）	1	1（兼）	0.5（兼）		3.5

令和3年度 八幡浜市障害者施設いきいきプチファーム事業報告書

1. 施設概要

- (1) 所在地 : 愛媛県八幡浜市松柏乙648番地 1
- (2) 設置主体 : 八幡浜市
- (3) 運営主体 : 社会福祉法人和泉蓮華会 (指定管理者)
- (4) 事業内容及び定員 : 生活介護(16名)・就労継続B(24名)
地域活動支援センター(10名)・日中一時支援(6名)
- (5) 事業開始日 : 平成14年4月1日

2. 運営理念

〔僕らのプチファーム〕

ファームで働く みんなの顔に さわやかな 汗が光っている
肥料は たっぷりの慈愛(EM) 収穫はきみの笑顔と 大きな自信
姿形は いまいちだけど 僕らの いきいきプチファーム

3. 事業の目的

支給決定を受けた障害者に対し、障害者総合支援法に基づき、生活介護及び就労移行支援、就労継続支援B型を提供し、利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的とする。

4. 利用者数

(1) 生活介護 (定員16名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	15	15	15	15	15	15	15	16	16	16	16	16	
利用者延数	244	269	267	272	270	257	283	277	296	287	258	287	3,267

(2) 就労継続支援B型 (定員24名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	32	32	32	32	31	31	30	29	30	30	30	32	
利用者延数	512	519	532	534	535	499	499	502	502	499	450	537	6,120

(3) 地域活動支援センター (定員10名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	35	35	35	35	35	35	39	39	40	41	43	43	
利用者延数	148	124	164	138	137	129	160	157	164	159	161	190	1,831

(4) 日中一時支援 (定員6名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
利用者延数	1	2	2	3	2	2	2	2	2	1	2	2	23

5. 主な授産事業

・縫製作業	制服、園児服、食事用エプロン、座布団・椅子カバー、紙バッグ、エコバッグ、布マスク、車両の座席カバーその他縫製に関するもの
・EM	EM活性液培養、ボカシ作り、生ゴミ堆肥等の製造・販売 EM石鹸作り・販売、小・中学校プール清掃等へのEM活用
・健康茶	茶々姫の生産・販売
・精米	業者が行う米穀販売における精米、在庫管理
・提携企業等の缶回収	空き缶つぶし、缶販売
・食品加工	大根の漬物、つる姫、なすのこうじ漬け
・農産物生産	有機、無農薬の野菜、草花の栽培
・手工芸	ワッペン、袋物

6. 施設実習及び福祉体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症の感染対策をしながら実習受け入れ。

7. 主な年間行事

4月	地震津波避難訓練	8月		12月	防災訓練 インフルエンザ予防接種
5月	八幡浜市福祉のつどい	9月	歯科検診	1月	健康診断
6月	消防避難訓練	10月	地震・津波避難訓練	2月	医療相談
7月	風水害避難訓練	11月	消防避難訓練 原子力避難訓練	3月	風水害避難訓練
毎月・・・身体測定、健康チェックと健康相談					

8. 職員の配置状況

	施設長 兼 サービス 管理責任 者	サービス 管理責任 者	生活介護		就労継続支援B			地活	特定相談支援 事業所	事務員	栄養士	合計
			生活 支援員	看護師	生活 支援員	職業 指導員	目標工賃 達成指導 員	生活 支援員	相談支援 専門員			
職員数	1	1	3.5	1	4	1	2	2	1	1	1	18.5
常勤	1	1	3	1	4	1	2	1	1	1	1	17
非常勤			1					1				2

令和3年度和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所 砥部 事業報告書

1. 利用者数

希望ヶ丘入所	希望ヶ丘通所	アルムの里	その他	合計
50名	17名	32名	35名	134名

2. 相談件数

ア、特定相談件数

計画相談支援サービス	100件	継続相談支援サービス	204件
------------	------	------------	------

イ、基本相談件数

基本相談	4件	短期入所	9件
施設入所支援	2件	居宅介護	1件
通所サービス	2件	その他相談	12件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	111件		

3. 他事業所との連携状況

医療機関	松山記念病院、松山赤十字病院、久米病院、真光園、松山市民病院、砥部病院	18ヶ所
	兵頭クリニック、黒田病院、愛媛大学附属病院、うめおか神経クリニック、伊予病院	
	愛媛生協病院、SHUN心療クリニック、小西診療クリニック、南松山病院、鷹ノ子病院	
	天山病院、八倉医院、	
施設関係	エンジョイワークス、障害者自立支援施設つばさ、(有)ストリーム、あいクリーン、あいフランシ	44ヶ所
	フレンドれんげ、ハートフル、ワークハウス久谷、あいステーション、一期一笑	
	ラコッタ、シェア、やすまるPromotion・やすまるFactory・やすまるKitchen	
	アルムの里、アユーラ、るんるん、かなさんどう、あゆみ、ワークメイト、プライムワーク	
	しげのぶ清愛園、ひらい園、GH言の葉、グルーブホームKMA、GHゆうゆう鴨川	
	松山社協、伊予社協、砥部社協、松前社協、東温社協、(株)ひふみ、ウィルビー、エコメイト	
	(株)ほわいと、ケアサポートまつやま、HSれんげ、訪問介護縁、ケアジャパン、ひめヘルプ	
	ハッピー愛媛、障がい者就業・支援センター、シーサイド堀江	

4. 研修等参加状況

日程	研修会名	回数	会場	内容
5月、8月、10月、12月、1月	砥部町相談支援専門員連絡会	5	砥部町役場	相談支援専門員同士の情報交換の場
10月、3月	砥部町自立支援協議会	2	砥部町役場	専門部会、関係者が集まり懸案事項の報告・検討
6月～7月(3日間)	相談支援従事者現任研修	1	道後にぎたつ会館	相談支援専門員の活動を継続するために必要な更新研修
11月24日	成年後見制度研修会	1	砥部町文化会館	成年後見制度について
12月14日	虐待防止・権利擁護セミナー	1	オンライン	障がい者に対する虐待防止、権利擁護について
3月7日	砥部町成年後見制度利用促進連絡会	1	砥部町役場	砥部町在住者の成年後見制度利用促進に関する連絡会

令和3年度 和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所八幡浜 事業報告書

1. 担当利用者

いきいきプチファーム	その他		合計
	計画相談	障害児相談	
36名	6名	5名	47名

2. 相談件数

ア、特定相談件数

サービス利用支援	40件	継続サービス利用支援	82件
障害児支援	5件	継続障害児支援	12件

イ、基本相談件数

障害福祉サービス全般	50件	通所サービス	6件
施設入所支援	3件	居宅介護	3件
短期入所	5件	その他の相談	12件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	7件		

3. 他事業所との連携状況

医療機関	八幡浜市立病院・真網代くじら病院・五反田くじら病院・正光会宇和島病院・宇都宮病院 チヨダクリニック・双岩病院	7ヶ所	0回訪問
事業所関係	いきいきプチファーム・わくわく未来館・セントケア四国・KOHOLA・ひまわりの郷・希望の森・松葉学園・(株)夢たまご・浜っ子共同作業所・ももたろう八幡浜・うちこ工房・大洲ホー ム・おるde新町・あゆむ苑・ほうしこ作業所・Saおいでや・巣立ち・クレパス・社協ヘルパー 八幡浜・社協ヘルパー保内・あい笑・地域活動支援センターくじら・ゼロベース・チャレンジラボ・ ハローワーク八幡浜・ハローワーク大洲・八幡浜市社会福祉協議会・ねっとWorkジョイ・ 八幡浜市役所・大洲市役所・西予市役所・伊方町役場・内子町役場・宇和特別支援学校・ 帝京第五高等学校・ロゼットホーム・コンフォート神山・相談支援事業所あすなろ・サポート作業所 四国中央市児童発達支援センター・ままと・仲よっしー(訪問介護)・あさひみらい・大洲育成園 愛大附属病院サポートセンター・八幡浜市地域包括支援センター・ワークいかた・八幡浜少年ホーム 生活支援センターこだま・久万高原町社会福祉協議会・ウェル五反田居宅・就労移行支援ミライズ	54ヶ所	20回訪問

4. 研修等参加状況

日程	研修会名	回数	内容
4月	新型コロナウイルス感染症感染防止の為、中止 (第1回八幡浜市相談支援事業所連絡会)	0	
5月	新型コロナウイルス感染症感染防止の為、中止 (第2回八幡浜市相談支援事業所連絡会)	0	
6月	・第3回八幡浜市相談支援事業者連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
7月	・行動援護従事者養成研修 ・第4回八幡浜市相談支援事業者連絡会	3	・行動障害を持つ方々に対する関わり方を学ぶ研修 ・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
8月	・行動援護従事者養成研修 ・愛媛県精神障がい者支援の障がい特性と支援技法を学ぶ研修 新型コロナウイルス感染症感染防止の為、中止 (第5回八幡浜市相談支援事業所連絡会)	3	・行動障害を持つ方々に対する関わり方を学ぶ研修 ・精神障害を持つ方々の特性の理解や支援に関する知識を深める為の研修
9月	・第6回八幡浜市相談支援事業者連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
10月	・愛媛県精神障がい者支援の障がい特性と支援技法を学ぶ研修 ・第7回八幡浜市相談支援事業者連絡会	2	・精神障害を持つ方々の特性の理解や支援に関する知識を深める為の研修 ・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場

11月	・第8回八幡浜市相談支援事業者連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
12月	・南予相談支援専門員連絡会 ・第9回八幡浜市相談支援事業者連絡会	2	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
1月	新型コロナウイルス感染症感染防止の為、中止 (第10回八幡浜市相談支援事業所連絡会)	0	
2月	新型コロナウイルス感染症感染防止の為、中止 (第11回八幡浜市相談支援事業所連絡会)	0	
3月	・第12回八幡浜市相談支援事業者連絡会	1	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場

令和3年度 事業報告附属明細書

令和3年度事業報告書には、附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。